

令和7年4月1日

## 施設関係者評価実施について

銀の鈴こども園

### 1. 目的

当園の保育・教育活動その他の施設運営の状況について評価を行ない、その結果に基づいて施設運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その保育・教育水準の向上に努める。

### 2. 実施方法

- ① 保護者に対してアンケートを実施する。アンケート内容は、「幼稚園における学校評価ガイドライン」に準拠する。
- ② アンケート結果について、保護者会およびその他の施設関係者により評価する。
- ③ 結果分析をHP等で公表する。
- ④ 結果分析を踏まえて施設として組織的・継続的な改善を図る。

※その他の施設関係者とは、当面鈴らん保育園職員2名を充てる。

### 3. スケジュール

- ① 12月頃アンケート実施
- ② 12月保護者会にて分析結果を施設関係者に説明及び協議
- ③ 評価結果を02月HP掲載予定

#### 実際のスケジュール

11月28日	保護者アンケート実施
01月中旬	HP公表（予定）

銀の鈴こども園  
施設関係者評価アンケート 報告

令和08年02月24日  
社会福祉法人岳瑛  
銀の鈴こども園

平素はこども園運営にご協力下さり、誠にありがとうございます。先日実施いたしました、施設関係者評価アンケートの分析結果が出来ましたので、報告いたします。

わかりにくい点などありましたら、お気軽にお聞き下さい。

参考までに、法人理念等を以下に抜粋しました。

銀の鈴こども園  
園長 平田明美

参考：【重要事項説明書から】HPIにも掲載しています。

法人名「岳瑛（がくえい）」にこめた想い

岳・・・かたくてごつごつした岩でできている山

瑛・・・すみきった玉の光。また、水晶など透明な美しい石

岩のように堅く、高い困難という壁が自らの道を閉ざしても、それらに負けず、困難すらも自らの成長の糧として取り込める資質を身につける。そして、山のように大きくて、瑛のような透き通るようなおおらかな心で、周囲に光をもたらし、援助することができる人物になってほしい。

そんな壮大で夢のある理想を掲げて、私たち社会福祉法人岳瑛は、「心を育てる」保育・教育を行っていきます。

#### 法人理念 「心を育てる」

乳幼児期に必要なことは目先の成長を得るための詰め込みではなく、人間が本来持っている知的好奇心や向上心を存分に刺激して、学ぶことが楽しい、学びたいと思うような「あとから伸びる力」を養うことです。銀の鈴こども園・鈴らん保育園では遊びの中で、この「あとから伸びる力」を身につけ「心を育てる」保育・教育を行っていきます。

#### 保育・教育方針

- ・「あとから伸びる力」を身につける保育・教育
- ・「本物であること」を貫きます
- ・「手から手へ」保護者の方と共同で子どもたちの保育・教育を進めます
- ・「たのしい！」を第一に子どもたちの笑顔を大事にします

#### 目標 めざす子ども像

1. 明るく元気でのびのびとたくましい子ども
2. よく考えて自ら進んでする子ども
3. やさしくあたたかい心の子ども

## 報告 評価分析：成果と課題

合計の肯定的回答（A,B）が97.2%であった。今後100%を目指して保育・教育内容を精査していきたい。

### 【成 果】

数字は質問番号

- 5 こども園は、子どもの豊かな心と身体を大切にしようと努めている。(A評価85.2%)
- 6 こども園は、子どもの基本的生活習慣が身につくよう努めている。(A評価90.7%)
- 8 こども園は、人間性豊かな創造力を育てるための活動（和太鼓演奏・茶道など）を前向きに行っている。(A評価90.7%)

これらの肯定的意見が高かった事は、本園の理念である、「あとから伸びる力を育てる」「心を育てる」が、浸透し成果として表れつつあることだろう。今後も教職員一丸となり、保護者の理解・協力のもとに、現在の保育・教育をより発展させていきたい。

- 22 園だより等の手紙の内容は理解できる。(A評価90.7%)

- 23 保護者は、子どものことを園や保育教諭に相談しやすい。(A評価85.2%)

これらの肯定的意見が高かった事は、限られた時間の中で保護者と綿密な連携をとるにはどうしていったらよいかを、改善してきた結果だと考えられる。

今後も、保護者との連携を重視し、さらに充実した保育・教育を実施していきたい。

### 【課 題】

- 13 こども園は、人の役に立てる人格の形成「未来社会への貢献」を目指した指導に努めている。

(A評価55.6%)

この結果は上記成果の分析とは矛盾する。が、本園理念が「未来社会への貢献」の域に達していない事と捉えられる。「あとから伸びる力を育てる」の目標のひとつには、「社会に貢献できる人物を育てる」ことが含まれる。その基礎を育む保育・教育内容をより充実させる方策を検討していきたい。

- 15 こども園は、幼稚園・小・中学校・高校・大学、また地域との連携を大切にしている。

(A評価57.4%)

連携等については以下のとおりである。

幼稚園・小学校	合同防災訓練
中学校	キャリアウィーク等
高等学校	呉商業高校の呉商フェスタにおける和太鼓演奏
地域	おまつりごっこ はじめてクッキング 老人ホーム慰問

## 【まとめ】

毎年の「施設関係者評価アンケート」である。園児数の減少という現実の中、本園の魅力の発信を積極的に行わなければならないことを実感している。保護者の協力に感謝するとともに、園運営に対する関心の高さがうかがえる。浮かび上がった課題を真摯に受けとめ、今後の園運営に活かしていきたい。

また、肯定的意見を多く頂いた事は、職員一同今後の保育・教育によりいっそう前向きに取り組める勇気を与えてくれた。感謝の念にたえない。

## 園に対するご要望・ご意見

(ご要望・ご意見)

特にありません。卒園すると園とのかかわりがなくなるのが、寂しいです。

(園から)

ありがとうございます。私たちも本当にお世話になりました。卒園してもいつでも遊びに来て下さい。何年経っても、銀の鈴こども園は「母園」です。

(ご要望・ご意見)

毎日登園出来て、楽しく過ごせている事に感謝しています。今からの成長も楽しみです。

(園から)

子供の成長が私たちの喜びでもあります。これからも保護者の方と協力しながら、お子さまの成長の手助けが出来れば幸いです。

(ご要望・ご意見)

園では様々な活動に取り組み、最後までがんばりぬく強い精神力を育てていただいていると思います。

(園から)

こちらこそありがとうございます。当園の保育・教育内容の充実度は保護者の理解と協力によるところが大きいです。「最後までやり抜く力」は、「あとから伸びる力」や「心を育てる」ことにつながります。私(園長)も和太鼓演奏では、わが子の成長に涙しました。これからも、ともにお子さまに寄りそっていきましょう。

(ご要望・ご意見)

本当にびっくりする位の習慣をつけて下さり、小学校入学時に銀の鈴の子供は違うと言われると聞きます。卒園式を他園に見せてあげたいです。

(園から)

ありがとうございます。他園の状況は存じ上げませんが、銀の鈴こども園卒園児の姿勢・態度が、素晴らしいとお話は、いただきます。これも保護者の方のご理解とご協力あってのことだと感謝しています。

(ご要望・ご意見)

ただ子どもを預けるだけでなく、子どもの成長を考えて色々な取り組みをしていただいて、満足しております。

(園から)

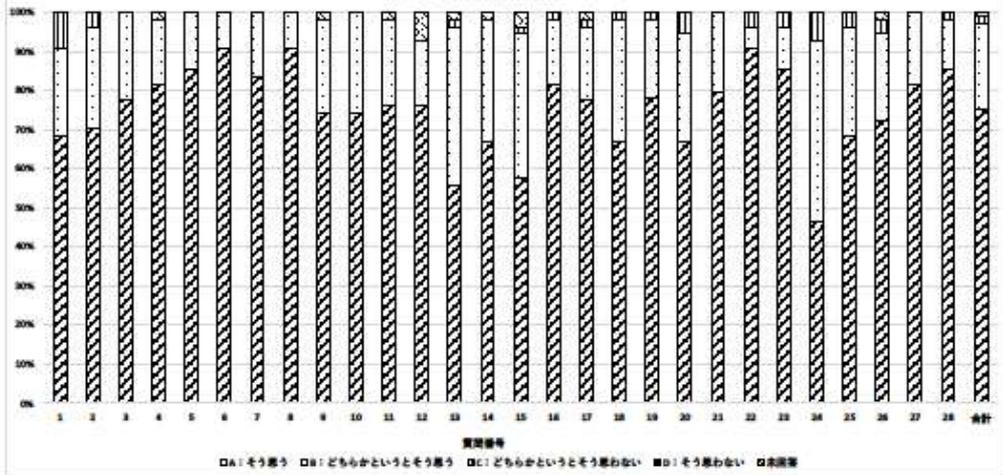
ありがとうございます。

申し上げるまでもなく、保育・教育活動はご家庭のご理解とご協力なくしては成り立ちません。銀の鈴こども園は開園以来の歴史の中で、一貫してご家庭・保護者の方のご理解とご協力をいただいてまいりました。支えていただいたとき、継続することが出来ています。心より感謝しております。保育・教育を取り巻く環境は設立当初からはずいぶん変わりました。しかし、子どもたちが社会の宝であり、乳幼児期の保育・教育が大変重要である事

は何ら変わっていません。

私たち銀の鈴こども園は、「あとから伸びる力を身につける」、「心を育てる」を基底に据えた保育・教育を行っていきます。今後とも変わらぬ、ご支援、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

県の幼こども園施設関係者評価アンケート



- 質問番号
- 1 子どもは、喜んでこども園に通っている。
  - 2 こども園は、理念や教育目標・方針・内容・活動について、よくわかるように情報を提供している。
  - 3 こども園は、一人ひとりの子どもをよく理解し、個性に応じた適切な援助をしようとしている。
  - 4 こども園は、子どもの生命と権利を尊重しようとしている。
  - 5 こども園は、子どもの豊かな心と身体を大切にしようとしている。
  - 6 こども園は、子どもの基本的な生活習慣が身につくよう努めている。
  - 7 こども園は、子どもの個性と仲間意識の心を大切にしようとしている。
  - 8 こども園は、人間性豊かな創造力を育てるための活動(知能開発・奉還など)を前向きに行っている。
  - 9 こども園は、子どもの感動する心を大切にしようとしている。
  - 10 こども園は、最後までやりぬく実行力を育てようとしている。
  - 11 こども園は、子どもの言葉と思いやりの心を大切にしようとしている。
  - 12 こども園は、子どもの感動する心を大切にしようとしている。
  - 13 こども園は、人の役に立てる人物の育成「未来社会への貢献」を目指した指導に努めている。
  - 14 こども園は、子どもたちがいろいろな物や自然・社会との触れ合いを通し、寛容心が多く持てるように努めている。
  - 15 こども園は、幼稚園・小・中学校・高校・大学、また地域との連携を大切にしている。
  - 16 様々な行事は、子どもたちの様子や成長がよく分かり、こども園の教育(保育)の意義(遊びの大切さなど)を知る機会となっている。
  - 17 こども園内は、清潔等が行き届き、また養育衛生的な環境づくりに努めている。
  - 18 こども園は、施設・設備を有効に活用するとともに、整備が行き届き、子どもたちが快適・安全に園生活を送れる環境となっている。
  - 19 こども園は、安全・防犯管理に努め、また危機管理意識向上に努めている。
  - 20 こども園では、ホームページなどで理念や教育目標・方針・内容・各種情報を公開することに積極的である。
  - 21 こども園は、個人情報に努めている。
  - 22 園だより等の平紙の内容は理解できる。
  - 23 保護者は、子どものことを園や教育活動に理解しやすい。
  - 24 父会や母会や父兄の会活動は、子育ての学びの場や、親子の絆を深める場、保護者同士の交流の場となっている。
  - 25 こども園は、地域のこども園として、子育ての支援に努めている。
  - 26 教育活動は、子どもの心に寄り添って、「真教づけの教育」を必須と上平に展開している。
  - 27 こども園は、担任だけでなく園全体で子どもの教育に取り組もうとしている。
  - 28 県の幼こども園に、子どもを人園させて良かったと思う。